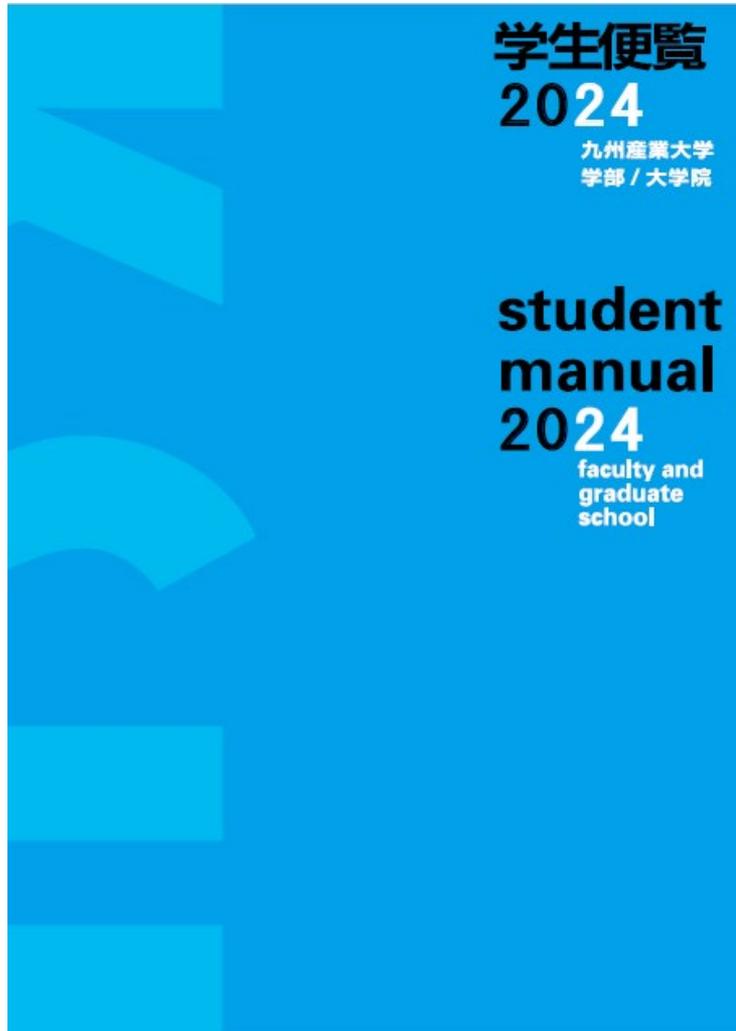


教務ガイダンス

グローバル・フードビジネス・プログラム 1年次



学生便覧



在学中、すべてのルールは
学生便覧に基づいています。

今日は、学生便覧のP267か
らのGFBPの授業科目履修規
程に沿いながら説明を行
います。

※その他、学年暦や定期試
験などの学部共通説明事項
は各学部のガイダンスで行
います。

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件
別表第10は、P.61に記載。
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・不可(D/E)

単位修得

教育課程

基礎教育科目

広く様々な学問を学び
人間力を養う

外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う
(英語・初修外国語)
「聞く・話す・読む・書く」

専門科目

特定の分野について
専門的に学ぶ
(学部・学科で異なる)

卒業（124単位以上）

卒業要件

各学部によって、卒業要件が異なるので、必ず学生便覧を確認すること！

卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124単位**
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

例：商学部所属学生の卒業要件

商学部 経営・流通学科 GFBP

授業科目区分	授業科目及び単位数		
専門科目	GFBP科目	必修科目	32単位
		選択必修科目	4単位以上
		選択科目	10単位以上
	学部横断科目	18単位以上	
	学科科目	30単位以上	
基礎教育科目	14単位以上		
外国語科目	英語6単位以上		
合計	124単位以上		



卒業要件【専門科目について】

例：商学部所属学生の配当表

年次別授業科目配当表

商学部 経営・流通学科 GFBP

*印は必修科目、△印は選択必修科目

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		卒業要件
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
GFBP科目	* GFB の基礎	4	* GFB の展開・応用	4	* GFB の実践	(4)	*卒業論文ゼミナール	8	46単位以上(必修科目32単位、選択必修科目4単位以上)
	TOEIC 講座A	2	△ PBL A	2	△ PBL C	(2)			
	TOEIC 講座B	2	△ PBL B	2	△ PBL D	(2)			
	TOEIC 講座C	2			プロジェクト型インターンシップ	(4)			
	TOEIC 講座D	2							
	*食と文化	2	*フードシステム論	2	*食品ビジネス研究Ⅰ	(4)			
	現代の経済	2	九州の食	2	*食品ビジネス研究Ⅱ	(4)			
			海外語学研修	4	フードビジネス論	(2)			
					海外フードビジネス研修	(4)			
専 門 部 門 横 断 科 目	情報リテラシー	2	農業経済論A	2	農業経済論B	(2)			18単位以上
			地域マーケティング論	2	観光アータサイエンス	(2)			
			心理学概論	2	広告実践論	(2)			
					ビジネスシステム論	(2)			
					コミュニティ・ビジネス論	(2)			
					地域デジタルマーケティング	(2)			
					健康心理学	(2)			
専 門 部 門 横 断 科 目	基礎数学	2	食品科学	2	地域食産業論	(2)			30単位以上
	基礎化学Ⅰ	2	食品衛生学	2	水産マーケティング論	(2)			
	生物学	2	微生物学	2	フードツーリズム論	(2)			
			6次産業化概論	2					
専 門 部 門 横 断 科 目	クリティカルシンキング	2	アジア経済論A	2	アジア経済論B	(2)			30単位以上
	異文化コミュニケーション論	2	プレゼンテーション入門	2	ビジュアル英語	(2)			
			ビジネス英語	2	現代アジア事情	(2)			
			国際関係論	2					
			アジア文化論	2					
専 門 部 門 横 断 科 目	住居計画	2	乗務施設インテリア概論	2	空間設計概論	(2)			30単位以上
	マルチメディア概論	2	住居設備	2	地域ブランド企画論	(2)			
	ソーシャルデザイン概論	2	ブランディング演習	4					
	地域ブランド企画演習Ⅰ	4	Web デザイン演習	4					
専 門 部 門 横 断 科 目	経営学入門	2	流通ビジネス論	2	ビジネスシミュレーション	(2)			30単位以上
	マーケティング入門	2	財務諸表分析	2	小売マーケティング論	(2)			
	ファイナンス入門	2	マーケティング論	2	ロジスティクス論	(2)			
	会計学入門	2	eコマース論	2	マルチメディア論	(2)			
	簿記論	2	流通システム論	2	マーケティング戦略論	(2)			
	企業論入門	2	国際マーケティング	2	九州企業国際化事情	(2)			
	国際ビジネス入門	2	国際経営論	2	異文化マネジメント	(2)			
	社会情報入門	2	国際ビジネス事情	2	国際経営戦略論	(2)			
	流通入門	2	事業開発論	2					
			ベンチャービジネス論	2					
		経営戦略論	2						
		マーケティングリサーチ論	2						

〈専門科目〉 年次別授業科目配当表

4年間で履修できる専門科目が
全て記載されている。

1年生は
「第1年次」配当科目が履修可能

《卒業するまでに必要な単位数》 (例：商学部所属学生の場合)

- GFBP必修科目 32単位
- GFBP選択必修科目 4単位以上
- GFBP選択科目 10単位以上
- 学部横断科目 18単位以上
- 学科科目 30単位以上

卒業要件【外国語科目・基礎教育科目について】

年次別授業科目配当表

区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
		授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)
基礎教育科目	科目	大学スタディスキル (2)			
	学修基礎	実用国語(文章力) (2)	実用国語(伝達力) (2)		
		実用数学(計算力) (2)	実用数学(活用力) (2)		
		くらしの中の数学 (2)			
	キャリア	AI導入 (2)			
		プログラミング導入 (2)			
		ゲーリアタラシ (2)			
		キャリア形成基礎 (2)	キャリア開発 (2)	キャリア形成戦略 (2)	
		主催者リテラシー (2)	消費者リテラシー (2)	九歳大 (2)	学生サポーター (2)
	文芸芸術総合科目	実践クロス講義 (2)		インタラクティブディスカッション (2)	
実践クロス演習 (2)					
実践クロス演習 (2)					
実践クロス演習 (2)					
科目	人文科学科目	日本の歴史 (2)			
		世界の歴史 (2)			
		哲学の世界 (2)			
		文学の世界 (2)			
		心理学の世界 (2)			
	社会科学科目	文化人類学 (2)			
		美学・美術史 (2)			
		芸術の世界 (2)			
		人文科学の世界 (2)			
		法学 (2)			
自然科学科目	日本国憲法 (2)				
	現代の政治 (2)				
	地球の世界 (2)				
	人類・前知覚 (2)				
	ジェンダーと社会 (2)				
自然科学科目	社会科学の世界 (2)				
	科学の世界 (2)				
	地球環境 (2)				
	生物の世界 (2)				
	自然科学の世界 (2)				
健康科目	スポーツ科学演習 (2)				
	心と身体の健康 (2)				

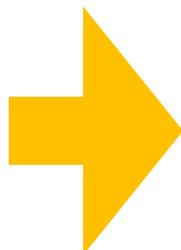
〈基礎教育科目・外国語科目〉

年次別授業科目配当表

4年間で履修できる基礎教育科目

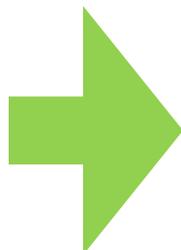
と外国語科目が

全て記載されている。



《卒業するまでに必要な単位数》
14単位以上

区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
		授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)
外国語科目	科目	Listening & Speaking I (1)	Listening & Speaking II (1)	Listening & Speaking III (1)	Listening & Speaking IV (1)
	英語	Listening & Speaking II (1)	Listening & Speaking III (1)	Listening & Speaking IV (1)	
		English Plus (1)			
	英語表現	English Expressions (2)			
		Four Skills I (2)	TOEIC Plus (2)		
		Four Skills II (2)	Reading Focus (2)		
		Labo Training I (1)	Writing Focus (2)		
	英語表現	Labo Training II (1)	Business English (2)		
		Domestic Job Training (4)	Kanagah Promotion (2)		
		Overseas Job Training (4)	Introduction to Translation (2)		
		Global Perspectives (2)			
初修外国語科目	ドイツ語Ⅰ (1)	ドイツ語Ⅱ (1)	ドイツ語Ⅲ (1)	ドイツ語Ⅳ (1)	
	ドイツ語会話Ⅰ (1)	ドイツ語会話Ⅱ (1)	ドイツ語会話Ⅲ (1)	ドイツ語会話Ⅳ (1)	
	フランス語Ⅰ (1)	フランス語Ⅱ (1)	フランス語Ⅲ (1)	フランス語Ⅳ (1)	
	フランス語会話Ⅰ (1)	フランス語会話Ⅱ (1)	フランス語会話Ⅲ (1)	フランス語会話Ⅳ (1)	
	韓国語Ⅰ (1)	韓国語Ⅱ (1)	韓国語Ⅲ (1)	韓国語Ⅳ (1)	
	韓国語会話Ⅰ (1)	韓国語会話Ⅱ (1)	韓国語会話Ⅲ (1)	韓国語会話Ⅳ (1)	
	実用韓国語 (1)	上級韓国語 (1)			
	中国語Ⅰ (1)	中国語Ⅱ (1)	中国語Ⅲ (1)	中国語Ⅳ (1)	
	中国語会話Ⅰ (1)	中国語会話Ⅱ (1)	中国語会話Ⅲ (1)	中国語会話Ⅳ (1)	
	実用中国語 (1)	上級中国語 (1)			



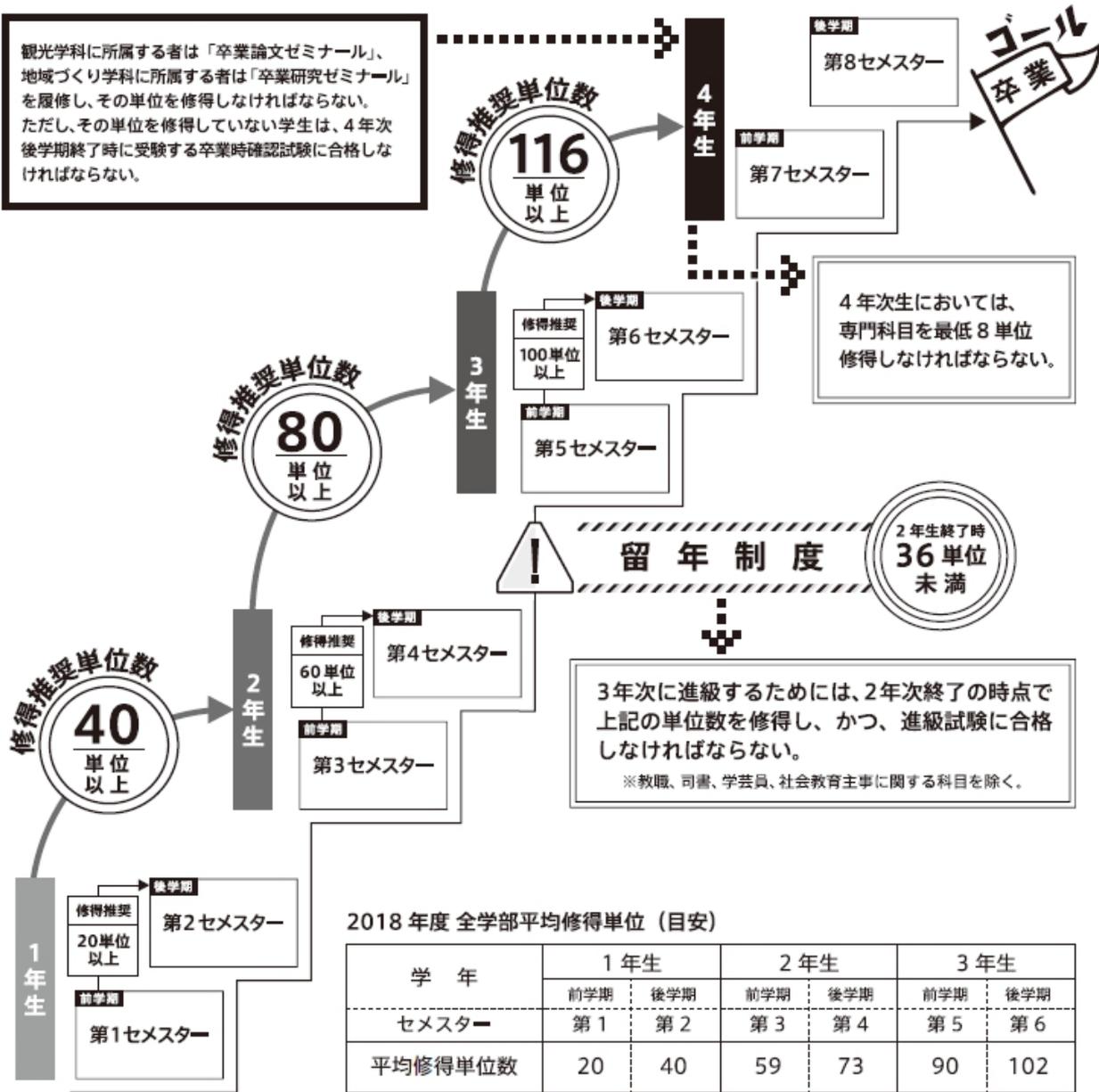
《卒業するまでに必要な単位数》
英語6単位以上

※「クロス科目」は、各学部の学生が文芸(クロス)して取り組む授業科目を指す。
※「コラボ科目」は、各学部の教員が協働(コラボレーション)して実施する授業科目を指す。

区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
		授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)
関係科目	日本語	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
		アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)
日本の歴史Ⅰ (2)	日本の歴史Ⅱ (2)	日本の文化Ⅰ (2)	日本の文化Ⅱ (2)		

卒業要件【修得推奨単位について】

観光学科に所属する者は「卒業論文ゼミナール」、地域づくり学科に所属する者は「卒業研究ゼミナール」を履修し、その単位を修得しなければならない。ただし、その単位を修得していない学生は、4年次後学期終了時に受験する卒業時確認試験に合格しなければならない。



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間を2学期制で実施することを「 Semester制」という。
1年間に2 Semester実施。

2018年度 全学部平均修得単位 (目安)

学 年	1 年 生		2 年 生		3 年 生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
セメスター	第 1	第 2	第 3	第 4	第 5	第 6
平均修得単位数	20	40	59	73	90	102

卒業要件【履修制限について】

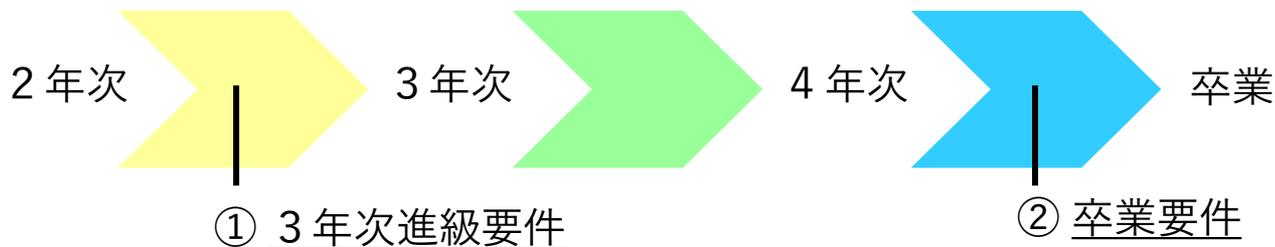
1年間で履修できる上限単位数

44単位

半期で履修できる上限単位数

28単位

各年次ごとの要件



各要件をしっかり理解し、計画的に履修登録を行きましょう。

卒業要件【履修制限について】

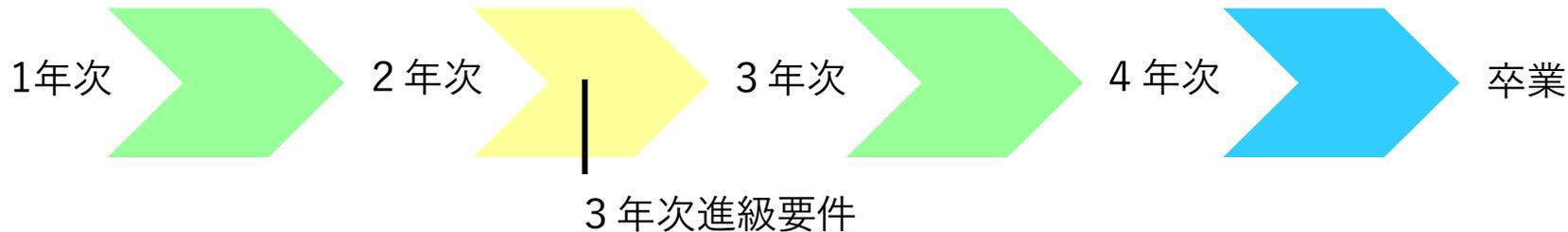
3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目を合計36単位以上修得していなければ、2年次のままとし、3年次に進級することができない。
ただし、生命科学部生命科学科GFBPの学生は、「基礎化学Ⅰ」、「基礎生物学」の単位を修得していなければならない。

3年次に
進級できない



「卒業延期」
決定



スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

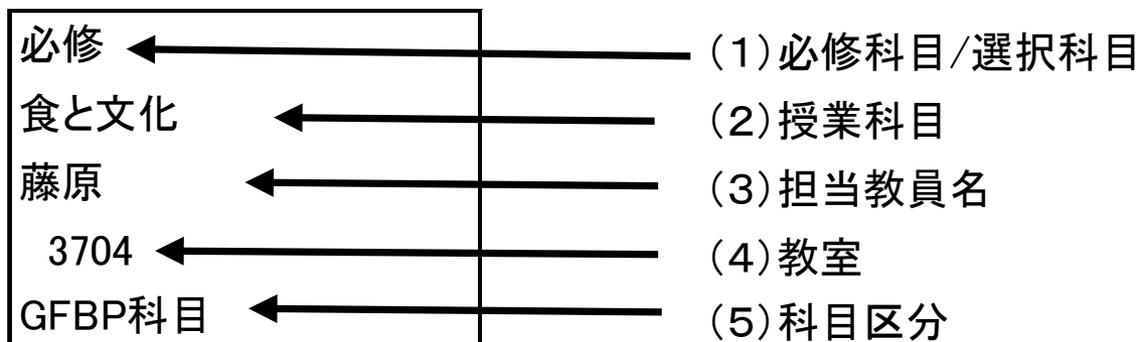
大学生活を過ごす上で

本日配布している授業時間割表は3種類

- ① 「グローバル・フードビジネス・プログラム授業時間割表」
 - ② 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」
 - ③ 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」
- ※ ②と③は全学共通

授業時間割【見方について】

授業時間割には、
期別（前・後学期・通年）・講義科目・担当者・講義室が記載
※講義室については、履修ガイドのP6を確認してください。



授業時間割【事前に登録された科目について】

＜事前に履修登録されている専門・基礎教育科目＞

* GFBの基礎

* 食と文化

TOEIC講座A・B(クラス分け)

□キャリア形成基礎論

【生命科学部のみ】

基礎化学Ⅰ、生命科学導入実験、基礎生物学

4/6（土）に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。

授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている外国語科目

- 「Reading & Writing I・II」
- 「Listening & Speaking I・II」
英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/6(土)に登録されるため、**K' sLifeを確認**すること。

基礎教育科目の国語科目と数学科目について(1年次生)

4月2日(火)に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が**履修登録されている場合**があります。
この場合は**必ず履修**し、単位を修得してください。

【国語科目】

- ・ 低得点層：「実用国語（文章力）」または「人文科学の世界」
- ・ 高得点層：「実践クロス講座（応用国語）」

※「実践クロス講座（応用国語）」は、夏休み集中講義で実施するため、年間履修上限単位数には含まない。

【数学科目】 ※文系学部のみ

- ・ 低得点層：「実用数学（計算力）」または
「実用数学（計算力）」 + 「リメディアル数学」

※「リメディアル数学」は補習授業のため、単位は認定されない。

他学部、他学科、他GFBP履修について

【学生便覧P269を参照】

科目配当に配当されていない科目につきましても、以下の条件で、**卒業要件**の単位数に組み込むことが可能です。

1. 所属するGFBPに開設されていない**専門科目のうち、所属する学部、学科の専門科目を8単位以内に限り**、第6条に定める卒業要件の「**学科科目**」に振り替えることができる。ただし、**国際文化学部国際文化学科GFBP**については、「**教養科目**」振り替える。
2. 所属するGFBPに開設されていない**専門科目のうち、他学部、他学科、他GFBPの専門科目を8単位以内に限り**、第6条に定める卒業要件の「**基礎教育科目14単位以上**」に振り替えることができる。

※授業科目の履修を希望する方は、書類の提出が必要になりますので、教務課へ必要書類を受け取りに来てください。

基礎教育科目の【文理芸融合科目】について(1年次生)

基礎教育科目の中には【**文理芸融合科目**】という区分があります。
『**実践クロス講座**』や『**実践コラボ演習**』、『**教養講座**』などです。

内容は、**SDGs**や**ダイバーシティ**、**AI**や**警察**、さらには**囲碁**まで、
様々なジャンルを揃えています。

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように
設定されていますので、ぜひ興味のある科目を探してみてください。

履修登録

履修登録期間

4月6日(土) 10:00

- 4月8日(月) 23:55 まで

※ 前学期・後学期及び通年科目すべてこの期間に登録すること。

履修登録変更期間

前学期 4月 9日(火) 10:00 - 4月12日(金) 23:55まで

後学期 9月 9日(月) 10:00 - 9月20日(金) 23:55まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。

他学部・他学科科目の履修希望者はまず教務部窓口へ。



- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もある。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録はできません。

教務課からのお願い

1. 電話に出てください

「092-673-****」は大学からの大事な連絡です。
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

2. 学籍情報を更新してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

3. わからないことは何でも相談してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。